

## 緊急地震速報を見聞きしたら…

地震による強い揺れを、揺れが始まる前にお知らせする「緊急地震速報」の提供が、平成19年10月から始まっています。「緊急地震速報」は、震度5弱以上の揺れが予測された地域名称などを報道機関や防災機関からみなさまに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

家庭では…	屋外では…	人がおおぜいいる施設では…
<ul style="list-style-type: none"> <li>●頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる。</li> <li>●あわてて外へ飛び出さない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブロック塀の倒壊などに注意。</li> <li>●看板や割れたガラスの落下に注意し、ビルのそばから離れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●係員の指示に従う。</li> <li>●落ち着いて行動。</li> <li>●あわてて出口に走り出さない。</li> </ul>
自動車運転中は…	山やがけ付近では…	エレベーターでは…
<ul style="list-style-type: none"> <li>●あわててブレーキをかけない。</li> <li>●ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●落石やがけ崩れに注意。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●最寄りの階で停止させ、すぐに降りる。</li> </ul>

周囲の状況に応じて、あわてずに身の安全を確保しましょう！

## 地震が起きたとき、とるべき行動

地震発生時は、あわてず、落ち着いて、身のまわりの安全を確認しましょう。



土砂災害の危険が予測される地域は、**すぐ避難!**

沿岸部は津波のおそれがあるので**高台に避難!**

### 命を守る

- 落ち着いて、自分の身を守る。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。



揺れが収まってから**行動**

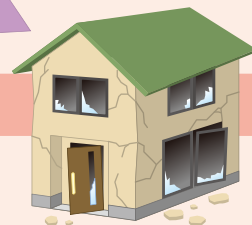
### 家族を守る

- 家族の安全を確認。
- 火の元を確認・初期消火。
- 足をケガしないように靴をはく。
- 必需品を手元に用意する。
- 余震に注意。



### 地域を守る

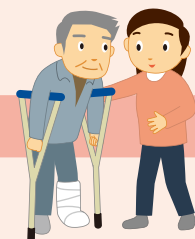
- 隣近所の安全を確認。
- ラジオなどで情報を確認。
- 電気のブレーカーを切る・ガスの元栓を閉める。
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難する。



**避難生活**

### 助け合いの心で…

- 協力して消火・救出活動。
- 水・食料は備蓄でまかなう。
- 災害情報、被害情報の収集。
- 壊れた家には入らない。
- 引き続き余震に注意。
- 避難場所では集団生活のルールを守る。



## 家の中の安全性を高める

地震で建物が倒壊しなくても、大きな家具の転倒、家電製品の落下、ガラスの飛散などにより大きなケガをしたり逃げ場をふさがれたりします。家具などの固定や配置方法の工夫を行い、家の中の安全性を高めておきましょう。



**■ 収納に工夫を**

- タンスや本棚などにもものを入れる場合は、重いものは下に、軽いものは上に収納するようにします。
- 本棚は隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間を作らないようにしましょう。

**■ 耐震金具を利用しよう**

**◎ 転倒防止金具**  
壁・柱・鴨居と家具を固定するタイプと、天井などに固定するタイプがあります。家具や室内の状況によって使い分けましょう。



**◎ 重ね留め用金具**  
重ねた上下の家具を固定し、上の家具の落下を防ぎます。



**◎ 扉・引き出し開放防止金具**  
地震発生時に、扉・引き出しが開かないように固定します。さらに、収納物の落下を防止するために棚板にふきんを置いたり、木やアルミ棒による飛び出し防止枠をつけると安心です。





**■ 照明器具の補強を**

- 吊り下げ式蛍光灯は、チェーンなどで止めておきましょう。



**■ 置き方に工夫を**

- 家具の下部の前方に転倒を防止するための板などを入れ、壁にもたれ気味にします。
- 出入口や通路には、なるべく荷物を置かないようにしましょう。
- 就寝場所に家具が倒れてこないように、配置の工夫を。

地震のときに家具などが就寝部分に倒れたり、避難経路をふさぐ位置に配置されていませんか？





**■ ガラスの飛散防止を**

- 割れたガラスが飛び散るのを防ぐため、ガラス飛散防止フィルムを貼りましょう。



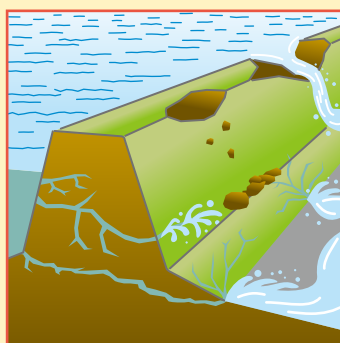
手近な取り出しやすい所に運動靴などを用意しておく、災害時の足のケガを防止できます。



## ため池について

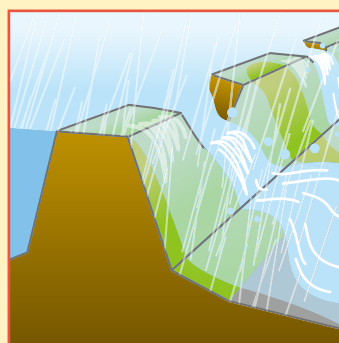
大きな地震や大雨が発生した場合には、ため池が決壊する危険性もあります。今治市では、地震時にため池の決壊による浸水被害が想定される範囲を示したハザードマップを今治市農業土木課のホームページで公開していますので、確認してください。

### ⚠️ こんな時は要注意!!



#### ■ 大地震のとき

大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により決壊する危険性があります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐えきれず決壊に到ることがあるので注意が必要です。



#### ■ 大雨のとき

大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊することがあります。竹や流木が洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。